

# 2024春闘 スタート

2024年1月24日

全自交労連 中央闘争委員会

全自交労連は1月22日(月)、第2回中央執行委員会を開催し、2024春闘の中央闘争委員会を設置、翌23日(火)に開催された第102回中央委員会において賃金改善分と他産業との格差改善を基軸とした2024春闘方針を確立した。

これにより全自交労連の2024春闘がスタートしたのだ。

今後は各地連本における春闘方針・統一要求の決定を経て、各加盟組合における春闘がいよいよ始まる。

運賃改定による増収分を適切に賃金に反映させ、改正改善基準告示や時間外労働の上限規制に対応し得る、生活安定型賃金の確立を目指す。

第102回中央委員会で採択された2024春闘スローガン

「運賃改定を賃上げに！労働条件改善で仲間を増やす！」

「ライドシェア合法化阻止！地域公共交通は我々が守る！」を胸に

全自交加盟組織が一体となって、組合員の労働条件改善のために闘う。

要因不足解消の第一歩は、今現在の仲間が生涯職業としてこのまま働き続けられる労働条件の確立に他ならない。

そのことを組合員の代弁者として、経営者たちに訴えていくのだ。